

官報

号外

平成八年一月十一日

○第百三十五回 衆議院會議録 第一号(一)

平成八年一月十一日(木曜日)

議事日程 第一号

平成八年一月十一日

午前十時開議

- 第一 議席の指定
- 第二 会期の件

○本日の會議に付した案件

日程第一 議席の指定

日程第二 会期の件

災害対策を樹立するため委員四十人よりなる災害対策特別委員会、公職選挙法改正に関する調査を行うため委員二十五人よりなる公職選挙法改正に関する調査特別委員会、石炭に関する対策を樹立するため委員二十五人よりなる石炭対策特別委員会、物価問題等国民の消費生活に関する対策を樹立するため委員二十五人よりなる消費者問題等に関する特別委員会、交通安全に関する総合対策樹立のため委員二十五人よりなる交通安全対策特別委員会及び沖繩及び北方問題に関する対策樹立のため委員二十五人よりなる沖繩及び北方問題に関する特別委員会を設置するの件(議長発議)

国会等の移転に関する調査を行うため委員二十五人よりなる国会等の移転に関する特別委員会、地方分権の推進に関する調査を行うため委員二十五人よりなる地方分権に関する特別委員会及び規制緩和に関する調査を行うため委員二十五人よりなる規制緩和に関する特別委員会を設置するの件(議長発議)

内閣総理大臣の指名

午後零時四分開議

○議長(土井たか子君) 皆さん、第百三十五回国会は本日召集されました。これより會議を開きます。

日程第一 議席の指定

○議長(土井たか子君) 日程第一、議席の指定を行います。

衆議院規則第十四条によりまして、皆さんの議席は、議長において、ただいまの仮議席のとおりに指定いたします。

日程第二 会期の件

○議長(土井たか子君) 日程第二、会期の件につきお諮りいたします。

今回の臨時会の会期は、一月十三日まで三日間といたしたいと思います。これに賛成の皆さんの起立を求めます。

(賛成者起立)

○議長(土井たか子君) 起立多数。よって、会期は三日間とすることに決まりました。

特別委員会設置の件

○議長(土井たか子君) 特別委員会の設置につきお諮りいたします。

災害対策を樹立するため委員四十人よりなる災害対策特別委員会、公職選挙法改正に関する調査を行うため委員二

十五人よりなる公職選挙法改正に関する調査特別委員会

石炭に関する対策を樹立するため委員二十五人よりなる石炭対策特別委員会

物価問題等国民の消費生活に関する対策を樹立するため委員二十五人よりなる消費者問題等に関する特別委員会

交通安全に関する総合対策樹立のため委員二十五人よりなる交通安全対策特別委員会

及び

沖繩及び北方問題に関する対策樹立のため委員二十五人よりなる沖繩及び北方問題に関する特別委員会

を設置いたしたいと存じます。これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(土井たか子君) 御異議なしと認めます。よって、そのとおり決まりました。

次に、

国会等の移転に関する調査を行うため委員二十五人よりなる国会等の移転に関する特別委員会、地方分権の推進に関する調査を行うため委員二十五人よりなる地方分権に関する特別委員会及び

規制緩和に関する調査を行うため委員二十五人よりなる規制緩和に関する特別委員会

を設置いたしたいと存じます。これに賛成の皆さんの起立を求めます。

(賛成者起立)

○議長(土井たか子君) 起立多数。よって、そのとおり決まりました。

ただいま議決されました九特別委員会の委員は追って指名いたします。

○議長(土井たか子君) この際、暫時休憩いたします。

午後零時七分休憩

午後三時四分開議

○議長(土井たか子君) 休憩前に引き続き會議を開きます。

○議長(土井たか子君) 御報告いたします。

本日、村山内閣総理大臣から、内閣は総辭職することに決定した旨の通知書を受領いたしました。

内閣総理大臣の指名

○議長(土井たか子君) これより内閣総理大臣の指名を行います。

この手続は、衆議院規則及び先例によることといたします。衆議院規則第十八条第一項によりますと、記名投票で指名される者を定めることとなっております。お手元に配付の投票用紙に、指名される者の氏名を記載し、かつ、投票者の氏名を記載の上、木札の名刺を添えて持参されることを望みます。

これより点呼を命じます。

(参事氏名を点呼)

(各員投票)

○議長(土井たか子君) 投票漏れはありませんか。――投票漏れなしと認めます。投票箱閉鎖。

これより名刺及び投票の計算並びに投票の点検を命じます。

(参事名刺及び投票を計算、投票を点検)

○議長(土井たか子君) 投票総数四百八十九。名刺の数もこれと符合しております。

本投票の過半数は二百四十五であります。

投票中、被指名者の記載してないものが八票あります。これは当然無効であります。

投票中、投票者の氏名の記載してないものが一票あります。これは当然無効であります。

投票の結果を事務総長から報告させます。

(事務総長報告)

二百八十八 橋本龍太郎君

(拍手)

百六十七 小沢 一郎君

十五 不破 哲三君

五 海江田万里君

二 矢田部 理君

二 笹野 貞子君

一 小島 慶三君

ほかに無効 九

○議長(土井たか子君) 右の結果、橋本龍太郎君を、衆議院規則第十八条第二項により、本院において内閣総理大臣に指名することに決まりました。

(拍手)

橋本龍太郎君に投票した者の氏名

安倍 晋三君	相沢 英之君	熊代 昭彦君	栗原 博久君
逢沢 一郎君	赤城 徳彦君	栗原 裕康君	栗本慎一郎君
麻生 太郎君	甘利 明君	小泉純一郎君	小泉 晨一君
荒井 広幸君	伊藤 公介君	小杉 隆君	古賀 誠君
伊藤 宗一郎君	伊吹 文明君	後藤田正晴君	河野 洋平君
池田 行彦君	石橋 一弥君	高村 正彦君	近藤 鉄雄君
石原 伸晃君	糸山英太郎君	佐田玄一郎君	佐藤 孝行君
稲垣 実男君	稲葉 大和君	佐藤 静雄君	佐藤 信二君
宇野 宗佑君	白井日出男君	佐藤 剛男君	斎藤斗志二君
浦野 休興君	江藤 隆美君	斎藤 文昭君	坂井 隆憲君
衛藤征士郎君	衛藤 晟一君	坂本三十次君	桜井 新君
遠藤 利明君	小川 元君	櫻内 義雄君	志賀 節君
小此木八郎君	小里 貞利君	自見庄三郎君	塩川正十郎君
小澤 潔君	小野 晋也君	塩谷 立君	七条 明君
小淵 恵三君	尾身 幸次君	島村 宜伸君	白川 勝彦君
越智 伊平君	越智 通雄君	鈴木 俊一君	鈴木 宗男君
大内 啓伍君	大島 理森君	住 博司君	関谷 勝嗣君
大野 功統君	大原 一三君	田澤 吉郎君	田中 直紀君
太田 誠一君	奥田 幹生君	田中真紀子君	田野瀬良太郎君
奥野 誠亮君	加藤 紘一君	田原 隆君	田村 元君
加藤 卓二君	狩野 勝君	高島 修君	高橋 辰夫君
柿澤 弘治君	梶山 静六君	竹内 黎一君	武部 勤君
粕谷 茂君	片岡 武司君	橋 康太郎君	谷 洋一君
金子 一義君	金子原二郎君	谷垣 禎一君	谷川 和穂君
金田 英行君	亀井 静香君	玉沢徳一郎君	近岡理一郎君
亀井 善之君	唐沢俊二郎君	中馬 弘毅君	津島 雄二君
川崎 二郎君	河村 建夫君	塚原 俊平君	戸井田三郎君
瓦 力君	木部 佳昭君	東家 嘉幸君	徳田 虎雄君
木村 義雄君	菊池福治郎君	虎島 和夫君	中尾 栄一君
岸田 文雄君	岸本 光造君	中川 昭一君	中川 秀直君
久間 章生君	久野統一郎君	中島洋次郎君	中曾根康弘君
		中谷 元君	中村正三郎君

平成八年一月十一日 衆議院會議録第一号(一) 内閣總理大臣の指名

森 喜朗君	森 一君	三野 優美君	村山 富市君	上田 晃弘君	上田 勇君	高橋 一郎君	竹内 讓君
茂木 敏充君	森 英介君	松前 仰君	松本 龍君	今津 寛君	岩浅 嘉仁君	高木 陽介君	高木 義明君
村山 達雄君	持永 和見君	細谷 治通君	前島 秀行君	市川 雄一君	今井 宏君	田端 正広君	高市 早苗君
村田 敬次郎君	村田 吉隆君	日野 市朗君	細川 律夫君	石田 祝稔君	石破 茂君	杉山 憲夫君	田名部匡省君
村岡 兼造君	村上誠一郎君	濱田 健一君	早川 勝君	石田 勝之君	石田 幸四郎君	白沢 三郎君	須藤 浩君
宮下 創平君	武藤 嘉文君	島山健治郎君	鉢呂 吉雄君	石井 啓一君	石井 一君	実川 幸夫君	柴野たいぞう君
宮澤 喜一君	宮路 初明君	永井 哲男君	野坂 浩賢君	伊藤 英成君	伊藤 達也君	笹山 登生君	鮫島 宗明君
宮崎 茂一君	宮里 松正君	中西 續介君	永井 孝信君	井奥 貞雄君	井上 喜一君	笹川 堯君	笹木 竜三君
御法川英文君	水野 清君	竹内 猛君	辻 一彦君	新井 将敬君	栗屋 敏信君	坂口 力君	坂本 剛二君
三ツ林弥太郎君	三塚 博君	田中 昭一君	田中 健二君	赤松 正雄君	東 祥三君	佐藤 守良君	斉藤 鉄夫君
松下 忠洋君	松永 光君	沢藤礼次郎君	田口 健二君	青山 二三君	赤羽 一嘉君	左藤 恵君	佐藤 茂樹君
町村 信孝君	松岡 利勝君	佐藤 泰介君	坂上 富男君	青木 宏之君	青山 丘君	古賀 正浩君	権藤 恒夫君
堀内 光雄君	堀之内久男君	佐々木秀典君	佐藤 観樹君	愛知 和男君	愛野興一郎君	古賀 一成君	古賀 敬章君
穂積 良行君	細田 博之君	奥石 東君	左近 正男君	安倍 基雄君	阿部 昭吾君	小坂 憲次君	木幡 弘道君
古屋 圭司君	保利 耕輔君	小林 守君	五島 正規君	中村 喜四郎君	中村 力君	倉田 栄喜君	小池百合子君
藤本 孝雄君	二田 孝治君	加藤 万吉君	北沢 清功君	中村 喜四郎君	中村 力君	草川 昭三君	熊谷 弘君
藤井 孝男君	藤尾 正行君	大島 章宏君	岡崎トミ子君	三原 朝彦君	土井たか子君	久保 哲司君	工藤堅太郎君
福田 康夫君	福永 信彦君	緒方 克陽君	遠藤 登君	鳩山由紀夫君	前原 誠司君	北橋 健治君	北村 直人君
平林 鴻三君	深谷 隆司君	上原 康助君	遠藤 登君	中島 章夫君	錦織 淳君	河合 正智君	北側 一雄君
平泉 渉君	平沼 越夫君	岩田 順介君	今村 修君	武村 正義君	渡海紀三朗君	河村たかし君	河上 軍雄君
原田 憲君	原田昇左右君	石橋 大吉君	石井 智君	田中 秀征君	高見 裕一君	川島 實君	川端 達夫君
林 義郎君	原 健三郎君	池端 清一君	石井 隆一君	園田 博之君	田中 甲君	海部 俊樹君	鴨下 一郎君
浜野 剛君	林 幹雄君	伊藤 茂君	井上 一成君	玄葉光一郎君	小平 忠正君	鹿野 道彦君	貝沼 次郎君
蓮実 進君	浜田 靖一君	五十嵐広三君	網岡 雄君	金田 誠一君	菅 直人君	長内 順一君	加藤 六月君
野呂田芳成君	葉梨 信行君	渡瀬 憲明君	網岡 雄君	枝野 幸男君	小沢 鋭仁君	岡田 克也君	奥田 敬和君
萩山 教蔵君	橋本龍太郎君	綿貫 民輔君	井上 一成君	荒井 聰君	宇佐美 登君	近江巳記夫君	岡島 正之君
野田 実君	野中 広務君	横内 正明君	若林 正俊君	井出 正一君	字佐美 登君	大野由利子君	太田 昭宏君
根本 匠君	野田 聖子君	山本 有二郎君	与謝野 馨君	荒井 聰君	五十嵐ひろ子君	小沢 辰男君	大口 善徳君
西山 司君	額賀福志郎君	山中 貞則君	山本 公一君	山崎 勉君	横光 克彦君	遠藤 和良君	小沢 一郎君
二階堂 進君	丹羽 雄哉君	山崎 拓君	山下 徳夫君	山崎 泉君	山下八洲夫君	江田 五月君	遠藤 乙彦君
中山 正暉君	長勢 甚遠君	柳沢 伯夫君	山口 俊一君	森井 忠良君	山口 鶴男君	上田 清司君	江崎 鐵磨君
中山 太郎君	中山 利生君	谷津 義男君	保岡 興治君	森井 忠良君	山口 鶴男君	上田 清司君	江崎 鐵磨君

小沢一郎君に投票した者の氏名

谷口 隆義君	榊床 伸二君
千葉 国男君	塚田 延充君
月原 茂皓君	土田 龍司君
富田 茂之君	豊田潤多郎君
鳥居 一雄君	中井 治君
中島 衛君	中田 宏君
中野 寛成君	中村 時広君
仲村 正治君	永井 英慈君
長浜 博行君	二階 俊博君
西 博義君	西岡 武夫君
西川太一郎君	西村 眞悟君
野田 毅君	野田 佳彦君
野呂 昭彦君	羽田 孜君
畑 英次郎君	初村謙一郎君
鳩山 邦夫君	日笠 勝之君
東 順治君	平田 米男君
広野ただし君	弘友 和夫君
吹田 愷君	福島 豊君
福留 泰蔵君	藤井 裕久君
藤村 修君	二見 伸明君
船田 元君	冬柴 鐵三君
星野 行男君	細川 護熙君
堀込 征雄君	前田 武志君
増子 輝彦君	増田 敏男君
榊屋 敬信君	松岡満壽男君
松沢 成文君	松田 岩夫君
宮地 正介君	宮本 一三君
村井 仁君	森本 晃司君
矢上 雅義君	柳田 稔君
山岡 賢次君	山口那津男君
山崎広太郎君	山田 英介君
山田 宏君	山田 正彦君
山名 靖英君	山本 幸三君

不破哲三君に投票した者の氏名	不破 哲三君
岩佐 惠美君	岩佐 惠美君
佐々木陸海君	志位 和夫君
寺前 巖君	中島 武敏君
東中 光雄君	不破 哲三君
藤田 スミ君	古堅 実吉君
正森 成二君	松本 善明君
矢島 恒夫君	山原健二郎君
吉井 英勝君	
海江田万里君に投票した者の氏名	後藤 茂君
山花 貞夫君	海江田万里君
牧野 聖修君	
矢田部理君に投票した者の氏名	岡崎 宏美君
菅野貞子君に投票した者の氏名	土肥 隆一君
小島慶三君に投票した者の氏名	石井 紘基君
投票者の氏名のみを記載したもの	大石 正光君
	秋葉 忠利君
	中村 正男君
	佐藤謙一郎君
投票者の氏名の記載してないもの	一

○議長(土井たか子君) この際、暫時休憩いたします。
午後三時四十二分休憩

〔休憩後は会議を開くに至らなかった〕

○議長(報告書受領)
(報告書受領)
一、去る十二月十八日、内閣から次の報告書を受領した。
平成六年度(出納整理期間を含む。)における予算使用の状況
一、去る十二月十九日、内閣から次の報告書を受領した。
皇室経済法第四十四条第四項及び第六條第九項の規定による報告書
一、去る十二月十九日、内閣を經由して公正取引委員会委員長小瀬正巳君から、私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律第四十四条第一項の規定に基づく平成六年度公正取引委員会年次報告書を受領した。
(常任委員辞任及び補欠選任)
一、去る九日、議長において、次のとおり常任委員の辞任を許可し、その補欠を指名した。
議院運営委員
辞任 補欠
東中 光雄君 松本 善明君
松本 善明君 東中 光雄君

第三百三十四回国会開会中審査報告書

總理府設置法の一部を改正する法律案等開会中審査報告書

一 總理府設置法の一部を改正する法律案(海部俊樹君外二十六名提出、衆法第四号)
二 大蔵省設置法の一部を改正する法律案(海部俊樹君外二十六名提出、衆法第五号)
三 厚生省設置法の一部を改正する法律案(海部俊樹君外二十六名提出、衆法第六号)
四 工業技術院設置法の一部を改正する法律案(海部俊樹君外二十六名提出、衆法第七号)
五 文化科学省設置法(海部俊樹君外二十六名提出、衆法第八号)
六 通商産業省設置法の一部を改正する法律案(海部俊樹君外二十六名提出、衆法第九号)
七 国土建設省設置法(海部俊樹君外二十六名提出、衆法第一〇号)
八 内閣法の一部を改正する法律案(海部俊樹君外二十六名提出、衆法第一一号)
九 国家行政組織法の一部を改正する法律案(海部俊樹君外二十六名提出、衆法第一二号)
一〇 国家公務員法の一部を改正する法律案(海部俊樹君外二十六名提出、衆法第一三号)
一一 特殊法人の整理及び合理化に関する法律案(海部俊樹君外二十六名提出、衆法第一四号)
一二 市民公益活動を行う団体に対する法人格の付与等に関する法律案(河村たかし君外五名提出、衆法第一七号)
一三 行政機構並びにその運営に関する件
一四 恩給及び法制一般に関する件

一五 公務員の制度及び給与に関する件
一六 栄典に関する件
右各件は審査を終了するに至らなかった。
右報告する。

平成八年一月十日

内閣委員長 大木 正吾
衆議院議長 土井たか子殿

地方自治に関する件等閉会中審査報告書

一 地方自治に関する件
二 地方財政に関する件
三 警察に関する件
四 消防に関する件
右各件は審査を終了するに至らなかった。
右報告する。

平成八年一月十日

地方行政委員長 平林 鴻三
衆議院議長 土井たか子殿

裁判所の司法行政に関する件等閉会中審査報告書

一 裁判所の司法行政に関する件
二 法務行政及び檢察行政に関する件
三 国内治安に関する件
四 人権擁護に関する件
右各件は審査を終了するに至らなかった。
右報告する。

平成八年一月十日

法務委員長 加藤 卓二
衆議院議長 土井たか子殿

国際情勢に関する件閉会中審査報告書
一 国際情勢に関する件
右件は審査を終了するに至らなかった。
右報告する。

平成八年一月十日

外務委員長 三原 朝彦
衆議院議長 土井たか子殿

国の会計に関する件等閉会中審査報告書

一 国の会計に関する件
二 税制に関する件
三 関税に関する件
四 金融に関する件
五 証券取引に関する件
六 外国為替に関する件
七 国有財産に関する件
八 専売事業及びたばこ事業に関する件
九 印刷事業に関する件
一〇 造幣事業に関する件
右各件は審査を終了するに至らなかった。
右報告する。

平成八年一月十日

大蔵委員長 久間 章生
衆議院議長 土井たか子殿

文教行政の基本施策に関する件等閉会中審査報告書

一 文教行政の基本施策に関する件
二 学校教育に関する件
三 社会教育に関する件
四 体育に関する件
五 学術研究及び宗教に関する件
六 国際文化交流に関する件

七 文化財保護に関する件
右各件は審査を終了するに至らなかった。
右報告する。

平成八年一月十日

文教委員長 柳沢 伯夫
衆議院議長 土井たか子殿

農器の移植に関する法律案等閉会中審査報告書

一 農器の移植に関する法律案(中山太郎君外十二名提出、第百二十九回国会衆法第七号)
二 厚生関係の基本施策に関する件
三 社会保障制度、医療、公衆衛生、社会福祉及び人口問題に関する件
右各件は審査を終了するに至らなかった。
右報告する。

平成八年一月十日

厚生委員長 和田 貞夫
衆議院議長 土井たか子殿

農林水産業の振興に関する件等閉会中審査報告書

一 農林水産業の振興に関する件
二 農林水産物に関する件
三 農林水産業団体に関する件
四 農林水産金融に関する件
五 農林漁業災害補償制度に関する件
右各件は審査を終了するに至らなかった。
右報告する。

平成八年一月十日

農林水産委員長 日野 市朗
衆議院議長 土井たか子殿

通商産業の基本施策に関する件等閉会中審査報告書

一 通商産業の基本施策に関する件
二 中小企業に関する件
三 資源エネルギーに関する件
四 特許及び工業技術に関する件
五 経済の計画及び総合調整に関する件
六 私的独占の禁止及び公正取引に関する件
七 鉱業と一般公益との調整等に関する件
右各件は審査を終了するに至らなかった。
右報告する。

平成八年一月十日

商工委員長 甘利 明
衆議院議長 土井たか子殿

陸運に関する件等閉会中審査報告書

一 陸運に関する件
二 海運に関する件
三 航空に関する件
四 港湾に関する件
五 海上保安に関する件
六 観光に関する件
七 気象に関する件
右各件は審査を終了するに至らなかった。
右報告する。

平成八年一月十日

運輸委員長 辻 一彦
衆議院議長 土井たか子殿

一 通信行政に関する件等閉会中審査報告書
二 郵政事業に関する件

公職選挙法改正に関する件閉会中審査報告書

一 公職選挙法改正に関する件
右件は審査を終了するに至らなかった。
右報告する。

平成八年一月十日

公職選挙法改正に関する調査特別委員長 関谷 勝嗣
衆議院議長 土井たか子殿

石炭対策に関する件閉会中審査報告書

一 石炭対策に関する件
右件は審査を終了するに至らなかった。
右報告する。

平成八年一月十日

石炭対策特別委員長 愛野興一郎
衆議院議長 土井たか子殿

物価問題等国民の消費生活に関する件閉会中審査報告書

一 物価問題等国民の消費生活に関する件
右件は審査を終了するに至らなかった。
右報告する。

平成八年一月十日

消費者問題等に関する特別委員長 大石 正光
衆議院議長 土井たか子殿

交通安全対策に関する件閉会中審査報告書

一 交通安全対策に関する件
右件は審査を終了するに至らなかった。
右報告する。

平成八年一月十日

交通安全対策特別委員長 日笠 勝之
衆議院議長 土井たか子殿

沖繩及び北方問題に関する件閉会中審査報告書

一 沖繩及び北方問題に関する件
右件は審査を終了するに至らなかった。
右報告する。

平成八年一月十日

沖繩及び北方問題に関する特別委員長 宮里 松正
衆議院議長 土井たか子殿

国会等の移転に関する件閉会中審査報告書

一 国会等の移転に関する件
右件は審査を終了するに至らなかった。
右報告する。

平成八年一月十日

国会等の移転に関する特別委員長 佐藤 孝行
衆議院議長 土井たか子殿

地方分権の推進に関する件閉会中審査報告書

一 地方分権の推進に関する件
右件は審査を終了するに至らなかった。
右報告する。

平成八年一月十日

地方分権に関する特別委員長 笹川 堯
衆議院議長 土井たか子殿

規制緩和に関する件閉会中審査報告書

一 規制緩和に関する件
右件は審査を終了するに至らなかった。
右報告する。

平成八年一月十日

規制緩和に関する特別委員長 塚田 延充
衆議院議長 土井たか子殿

宗教法人法改正等に関する件閉会中審査報告書

一 宗教法人法改正等に関する件
右件は審査を終了するに至らなかった。
右報告する。

平成八年一月十日

宗教法人に関する特別委員長 越智 伊平
衆議院議長 土井たか子殿

召集に応じた議員の氏名

北海道

第一区選出

町村 信孝君 長内 順一君
荒井 聰君 佐藤 静雄君

第二区選出

今津 寛君 五十嵐広三君
佐々木秀典君 金田 英行君

第三区選出

佐藤 孝行君 鉢呂 吉雄君
金田 誠一君

第四区選出

鳩山由紀夫君 高橋 辰夫君
池端 清一君 渡辺 省一君
小平 忠正君

第五区選出

中川 昭一君 北村 直人君
武部 勤君 鈴木 宗男君
永井 哲男君

青森県

第一区選出

田名部匡省君 大島 理森君
津島 雄二君 今村 修君

第二区選出

竹内 黎一君 田澤 吉郎君

岩手県

第一区選出

玉沢徳一郎君 鈴木 俊一君
工藤堅太郎君 中村 力君

第二区選出

小沢 一郎君 沢藤礼次郎君
志賀 節君

宮城県

第一区選出

愛知 和男君 三塚 博君
岡崎トミ子君 千葉 国男君
伊藤宗一郎君

第二区選出

菊池福治郎君 日野 市朗君
大石 正光君

秋田県

第一区選出

野呂田芳成君 二田 孝治君
畠山健治郎君

第二区選出	村岡 兼造君 御法川英文君	笹山 登生君	栃木県	第一区選出	船田 元君 小林 守君	篠瀬 進君 蓮実 進君	千葉県	若松 謙維君	福永 信彦君	第五区選出	鮫島 宗明君 石井 啓一君	吉田 公一君
山形県	第一区選出 鹿野 道彦君 遠藤 利明君	近藤 鉄雄君 遠藤 登君	第二区選出	茂木 敏充君 山岡 賢次君 神田 厚君	藤尾 正行君 青山 二三君	第三区選出	水野 清君 林 幹雄君	須藤 浩君	第六区選出	柿澤 弘治君 東 祥三君	不破 哲三君 西川 太一郎君	
第二区選出	加藤 紘一君 近岡理一郎君	阿部 昭吾君	群馬県	第一区選出 尾身 幸次君	佐田玄一郎君	第三区選出	森 英介君 大木 正吾君 石橋 一弥君	中村正三郎君	第七区選出	菅 直人君 小澤 潔君	渡辺浩一郎君 大野由利子君	
福島県	第一区選出 根本 匠君 佐藤 剛男君	増子 輝彦君	第二区選出	谷津 義男君 中島洋次郎君	笹川 堯君	第四区選出	井奥 貞雄君 長浜 博行君 田中 甲君	狩野 勝君 富田 茂之君	第八区選出	嶋山 邦夫君	深谷 隆司君	
第二区選出	渡部 恒三君 玄葉光一郎君 荒井 広幸君	斎藤 文昭君 穂積 良行君	第三区選出	小淵 恵三君 山口 鶴男君	福田 康夫君 中曾根康弘君	東京都	海江田万里君 柴野たいぞう君	与謝野 馨君	第九区選出	太田 昭宏君 中島 武敏君	浜野 剛君	
第三区選出	田中 直紀君 坂本 剛二君	木幡 弘道君	埼玉県	第一区選出 今井 宏君 松永 光君	福留 泰蔵君 石田 勝之君	第一区選出	大内 啓伍君 遠藤 乙彦君	新井 将敏君 宇佐美 登君	第十区選出	山口那津男君 島村 宜伸君 佐々木陸海君	鴨下 一郎君 鯨岡 兵輔君	
茨城県	第一区選出 塚田 延充君 中山 利生君	額賀福志郎君 葉梨 信行君	第二区選出	五十嵐ふみこ君 矢島 恒夫君	宮地 正介君	第二区選出	石井 紘基君 小杉 隆君	栗本慎一郎君 越智 通雄君	第十一区選出	伊藤 達也君 高木 陽介君 岩佐 恵美君	山花 貞夫君 伊藤 公介君	
第二区選出	梶山 静六君 塚原 俊平君	大島 章宏君	第四区選出	山田 英介君 三ツ林弥太郎君	細川 律夫君	第四区選出	山田 宏君 粕谷 茂君 石原 伸晃君	松本 善明君 高橋 一郎君	神奈川県	第一区選出 中田 宏君 小此木八郎君	上田 勇君 伊藤 茂君	
第三区選出	中村喜四郎君 赤城 徳彦君 竹内 猛君	丹羽 雄哉君 二見 伸明君	第五区選出	上田 清司君	枝野 幸男君	第五区選出	石原 伸晃君	高橋 一郎君	第三区選出	藤井 裕久君	甘利 明君	

平成八年一月十一日 衆議院會議録第一号(一) 召集に應じた議員の氏名

河上 覃雄君 中島 章夫君 加藤 万吉君	嶋崎 讓君	川崎 二郎君 中井 治君	
第四区選出 佐藤謙一郎君 上田 晃弘君	第二区選出 瓦 力君	静岡県 第一区選出 原田昇左右君 牧野 聖修君	第二区選出 田村 元君 野呂 昭彦君
米田 建三君 土田 龍司君	福井県選出 山本 拓君 笹木 竜三君	第二区選出 大口 善徳君 松前 仰君	滋賀県選出 石井 智君 野呂 昭彦君
第五区選出 大出 俊君	山梨県選出 辻 一彦君	第二区選出 杉山 憲夫君 齊藤斗志一君	京都府 武村 正義君 川端 達夫君
河野 洋平君 小泉 晨一君	堀内 光雄君 興石 東君	第三区選出 栗原 裕康君 木部 佳昭君	京都府 宇野 宗佑君 山元 勉君
新潟県 第一区選出 龜井 善之君	堀内 光雄君 興石 東君	第三区選出 熊谷 弘君 堀谷 立君	第一区選出 穀田 恵二君 前原 誠司君
第二区選出 小沢 辰男君 関山 信之君	長野県 第一区選出 中尾 栄一君	愛知県 第一区選出 安倍 基雄君 柳沢 伯夫君	第二区選出 伊吹 文明君 竹内 讓君
第三区選出 栗原 博久君 白沢 三郎君	第二区選出 田中 秀征君 小坂 憲次君	河村たかし君 青木 宏之君	大阪府 寺前 巖君 野中 広務君
第四区選出 田中眞紀子君 星野 行男君	第三区選出 堀込 征雄君 井出 正一君	第二区選出 青山 丘君 草川 昭三君	第一区選出 山名 靖英君 谷垣 禎一君
第五区選出 村山 達雄君 坂上 富男君	第四区選出 中島 衛君 小川 元君	第三区選出 網岡 雄君 久野統一郎君	第二区選出 豊田潤多郎君 正森 成二君
富山県 第一区選出 白川 勝彦君 高島 修君	第四区選出 宮下 創平君	第四区選出 海部 俊樹君 江崎 鐵磨君	第二区選出 田端 正広君 正森 成二君
第二区選出 住 博司君 広野ただし君	岐阜県 第一区選出 村井 仁君	第五区選出 伊藤 英成君 浦野 休興君	第三区選出 谷口 隆義君 中山 正暉君
第三区選出 長勢 甚遠君	第二区選出 松田 岩夫君 武藤 嘉文君	第六区選出 稲垣 実男君 川島 實君	第四区選出 吉田 治君 東中 光雄君
石川県 第一区選出 奥田 敬和君 森 喜朗君	第二区選出 河合 正智君	三重県 第一区選出 赤松 広隆君 石田幸四郎君	第三区選出 藤村 修君 近江巳記夫君
第二区選出 萩山 教蔵君 橋 康太郎君	第三区選出 金子 一義君 古屋 圭司君	第四区選出 岡田 克也君 坂口 力君	第四区選出 塩川正十郎君 久保 哲司君
第一区選出 山下八洲夫君	第一区選出 山下八洲夫君	第一区選出 岡田 克也君	第一区選出 山本 孝史君 吉井 英勝君

第五区選出	中山 太郎君	北側 一雄君	和歌山県	第一区選出	岸本 光造君	西 博義君	第二区選出	河村 建夫君	古賀 敬章君	第二区選出	松本 龍君	檜崎弥之助君
第六区選出	藤田 スミ君	西村 眞悟君	第二区選出	二階 俊博君	野田 実君	徳島県選出	松岡満壽男君	吹田 悋君	松本 龍君	第三区選出	麻生 太郎君	三原 朝彦君
第七区選出	和田 貞夫君	佐藤 茂樹君	島根県選出	石破 茂君	平林 鴻三君	第一区選出	後藤田正晴君	山口 俊二君	第四区選出	古賀 正浩君	古賀 誠君	細谷 治通君
兵庫県	中馬 弘毅君	中村 正男君	岡山県	野坂 浩賢君	相沢 英之君	第二区選出	遠藤 和良君	岩浅 嘉仁君	佐賀県選出	権藤 恒夫君	細谷 誠君	中西 續介君
第一区選出	榊床 伸二君	赤羽 一嘉君	第一区選出	細田 博之君	石橋 大吉君	第二区選出	七条 明君	木村 義雄君	第一区選出	山本 幸三君	自見庄三郎君	中西 續介君
第二区選出	土肥 隆一君	石井 一君	第二区選出	江田 五月君	逢沢 一郎君	第二区選出	三野 優美君	森田 一君	第二区選出	山下 徳夫君	保利 耕輔君	緒方 克陽君
第三区選出	高見 裕一君	岡崎 宏美君	第二区選出	熊代 昭彦君	日笠 勝之君	第一区選出	大野 功統君	中村 時広君	第一区選出	愛野興一郎君	坂井 隆憲君	初村謙一郎君
第四区選出	土井たか子君	小池百合子君	第一区選出	橋本龍太郎君	加藤 六月君	第二区選出	関谷 勝嗣君	村上誠一郎君	第二区選出	久間 章生君	田口 健二君	金子原二郎君
第五区選出	宮本 一三君	冬柴 鐵三君	第二区選出	目沼 次郎君	村田 吉隆君	第三区選出	越智 伊平君	西田 司君	第一区選出	山田 正彦君	山崎 泉君	金子原二郎君
奈良県選出	原 健三郎君	渡海紀三朗君	第二区選出	岸田 文雄君	齊藤 鉄夫君	第一区選出	小野 晋也君	山崎 拓君	第二区選出	高木 義明君	田中 昭一君	園田 博之君
第六区選出	永井 孝信君	戸井田三郎君	第三区選出	秋葉 忠利君	栗屋 敏信君	第一区選出	山崎 広太郎君	太田 誠一君	第二区選出	矢上 雅義君	渡瀬 憲明君	園田 博之君
第七区選出	赤松 正雄君	吉岡 賢治君	山口県	宮澤 喜一君	龜井 静香君	第一区選出	石田 祝純君	山崎 拓君	第二区選出	倉田 栄喜君	渡瀬 憲明君	園田 博之君
第八区選出	後藤 茂君	森本 晃司君	第一区選出	柳田 稔君	小森 龍邦君	第一区選出	山崎 広太郎君	太田 誠一君	第二区選出	東家 嘉幸君	渡瀬 憲明君	園田 博之君

平成八年一月十一日 衆議院會議録第一号(一) 指定された議席

大分県		第一区選出		佐藤謙一郎君	三八	海江田万里君	七〇	榊屋 敬信君	
第一区選出		村山 富市君	七	矢島 恒夫君	三九	後藤 茂君	七一	秋葉 忠利君	
第二区選出		衛藤征士郎君	八	玄葉光一郎君	四〇	嶋崎 讓君	七二	細谷 治通君	
第二区選出		横光 克彦君	九	田中 甲君	四一	佐々木陸海君	七三	五島 正規君	
宮崎県		田原 隆君	一〇	山口 敏夫君	四二	松本 善明君	七四	石井 智君	
第一区選出		米沢 隆君	一一	石井 敏基君	四三	山原健二郎君	七五	長内 順一君	
第二区選出		堀之内久男君	一二	吉井 英勝君	四四	菅 直人君	七六	久保 哲司君	
第三区選出		大原 一三君	一三	高見 裕一君	四五	鳩山由紀夫君	七七	岩田 順介君	
鹿児島県		持永 和見君	一四	榑崎弥之助君	四六	不破 哲三君	七八	興石 東君	
第一区選出		宮路 和明君	一五	土肥 隆一君	四七	志位 和夫君	七九	佐々木秀典君	
第二区選出		宮崎 茂一君	一六	岩佐 恵美君	四八	小平 忠正君	八〇	田中 昭一君	
第三区選出		松下 忠洋君	一七	藤田 スミ君	四九	井出 正一君	八一	山元 勉君	
第四区選出		宮崎 茂一君	一八	五十嵐ふみ子君	五〇	中島 章大君	八二	遠藤 登君	
第五区選出		宮崎 茂一君	一九	金田 誠一君	五一	濱田 健一君	八三	北沢 清功君	
第六区選出		宮崎 茂一君	二〇	牧野 聖修君	五二	永井 哲男君	八四	西川太一郎君	
第七区選出		宮崎 茂一君	二一	古岡 賢治君	五三	池田 隆一君	八五	園田 博之君	
第八区選出		宮崎 茂一君	二二	古堅 実吉君	五四	中田 宏君	八六	坂上 富男君	
第九区選出		宮崎 茂一君	二三	正森 成二君	五五	横光 克彦君	八七	網岡 雄君	
第十区選出		宮崎 茂一君	二四	三原 朝彦君	五六	山崎 泉君	八八	渡辺 嘉藏君	
第十一区選出		宮崎 茂一君	二五	前原 誠司君	五七	今村 修君	八八	前島 秀行君	
第十二区選出		宮崎 茂一君	二六	小沢 鋭仁君	五八	畠山健治郎君	八九	早川 勝君	
第十三区選出		宮崎 茂一君	二七	岡崎 宏美君	五九	長浜 博行君	九〇	緒方 克陽君	
第十四区選出		宮崎 茂一君	二八	大矢 卓史君	六〇	松本 龍君	九一	倉田 栄喜君	
第十五区選出		宮崎 茂一君	二九	山花 貞夫君	六一	赤松 広隆君	九二	田中 秀征君	
第十六区選出		宮崎 茂一君	三〇	中島 武敏君	六二	鉢呂 吉雄君	九三	三野 優美君	
第十七区選出		宮崎 茂一君	三一	東中 光雄君	六三	大島 章宏君	九四	田口 健二君	
第十八区選出		宮崎 茂一君	三二	寺前 巖君	六四	大口 善徳君	九五	沢藤礼次郎君	
第十九区選出		宮崎 茂一君	三三	荒井 聰君	六五	小林 守君	九六	山下八洲夫君	
第二十区選出		宮崎 茂一君	三四	錦織 淳君	六六	岡崎トミ子君	九七	左近 正男君	
第二十一区選出		宮崎 茂一君	三五	渡海紀三朗君	六七	佐藤 泰介君	九八	松前 仰君	
第二十二区選出		宮崎 茂一君	三六	小森 龍邦君	六八	細川 律夫君	九九	堀込 征雄君	
指定された議席		一	穀田 恵二君	三三	寺前 巖君	六五	小林 守君	九七	山下八洲夫君
指定された議席		二	宇佐美 登君	三四	荒井 聰君	六六	岡崎トミ子君	九八	松前 仰君
指定された議席		三	宇佐美 登君	三五	錦織 淳君	六七	佐藤 泰介君	九九	堀込 征雄君
指定された議席		四	宇佐美 登君	三六	渡海紀三朗君	六八	細川 律夫君	一〇〇	堀込 征雄君
指定された議席		五	宇佐美 登君	三七	小森 龍邦君	六九	柴野たいぞう君	一〇一	武村 正義君

一〇二	関山 信之君	一三四	高市 早苗君	一九八	野田 毅君
一〇三	中村 正男君	一三五	矢上 雅義君	一九九	石井 一君
一〇四	和田 貞夫君	一三六	上田 勇君	二〇〇	奥田 敬和君
一〇五	石橋 大吉君	一三七	竹内 謙君	二〇一	加藤 六月君
一〇六	永井 孝信君	一三八	赤羽 一嘉君	二〇二	中野 寛成君
一〇七	大木 正吾君	一三九	松沢 成文君	二〇三	海部 俊樹君
一〇八	辻 一彦君	一四〇	石井 啓一君	二〇四	田名部匡省君
一〇九	日野 市朗君	一四一	若松 謙維君	二〇五	坂口 力君
一一〇	井上 喜一君	一四二	石田 勝之君	二〇六	伊藤 英成君
一一一	五十嵐広三君	一四三	岩浅 嘉仁君	二〇七	嶋山 邦夫君
一一二	田中 恒利君	一四四	初村謙一郎君	二〇八	草川 昭三君
一一三	伊藤 茂君	一四五	富田 茂之君	二〇九	細川 護熙君
一一四	中西 續介君	一四六	藤村 修君	二一〇	米沢 隆君
一一五	加藤 万吉君	一四七	豊田潤多郎君	二一一	石田幸四郎君
一一六	岩垂寿喜男君	一四八	山本 孝史君	二一二	羽田 孜君
一一七	竹内 猛君	一四九	谷口 隆義君	二二三	畑 英次郎君
一一八	上原 康助君	一五〇	鴨下一郎君	二二四	吹田 悋君
一一九	佐藤 観樹君	一五一	河村たかし君	二二五	神田 厚君
一二〇	池端 清一君	一五二	赤松 正雄君	二二六	愛知 和男君
一二一	井上 一成君	一五三	太田 昭宏君	二二七	島居 一雄君
一二二	森井 忠良君	一五四	青木 宏之君	二二八	愛野興一郎君
一二三	野坂 浩賢君	一五五	弘友 和夫君	二二九	阿部 昭吾君
一二四	山口 鶴男君	一五六	渡辺浩一郎君	二三〇	小沢 辰男君
一二五	田邊 誠君	一五七	河合 正智君	二三一	中村 時広君
一二六	大出 俊君	一五八	山田 正彦君	二三二	高木 陽介君
一二七	権藤 恒夫君	一五九	千葉 国男君	二三三	榎床 伸二君
一二八	村山 富市君	一六〇	山崎広太郎君	二三四	佐藤 茂樹君
一二九	近江巳記夫君	一六一	今井 宏君	二三五	山田 宏君
一三〇	吉田 治君	一六二	白沢 三郎君	二三六	福島 豊君
一三一	吉田 治君	一六三	吉田 公一君	二三七	須藤 浩君
一三二	伊藤 達也君	一六四	田端 正広君	二三八	野田 佳彦君
一三三		一六五	青山 二三君	二三九	笹木 竜三君

平成八年一月十一日 衆議院會議録第一号(一) 指定された議席

二六〇	福留 泰蔵君	二六二	金子徳之介君	二九四	七条 明君	三三六	堀内 光雄君
二六一	古賀 敬章君	二六三	岡島 正之君	二九五	栗原 裕康君	三三七	菊池福治郎君
二六二	土田 龍司君	二六四	月原 茂晴君	二九六	安倍 晋三君	三三八	宮下 創平君
二六三	齊藤 鉄夫君	二六五	前田 武志君	二九七	横内 正明君	三三九	小澤 潔君
二六四	上田 晃弘君	二六六	松田 岩夫君	二九八	岸本 光造君	三三〇	浜野 剛君
二六五	西 博義君	二六七	村井 仁君	二九九	熊代 昭彦君	三三一	谷 洋一君
二六六	山本 幸三君	二六八	冬柴 鐵三君	三〇〇	松下 忠洋君	三三二	保岡 興治君
二六七	西村 眞悟君	二六九	笹川 義君	三〇一	稲葉 大和君	三三三	御法川英文君
二三八	上田 清司君	二七〇	古賀 正浩君	三〇二	衛藤 晟一君	三三四	武部 勳君
二三九	米田 建三君	二七一	神崎 武法君	三〇三	河村 建夫君	三三五	池田 行彦君
二四〇	武山百合子君	二七二	藤井 裕久君	三〇四	宮路 和明君	三三六	石橋 一弥君
二四一	山名 靖英君	二七三	二階 俊博君	三〇五	野田 実君	三三七	大石 千八君
二四二	鯨島 宗明君	二七四	熊谷 弘君	三〇六	狩野 勝君	三三八	三塚 博君
二四三	実川 幸夫君	二七五	小池百合子君	三〇七	二田 孝治君	三三九	瓦 力君
二四四	江崎 鐵磨君	二七六	笹山 登生君	三〇八	大野 功統君	三四〇	小泉純一郎君
二四五	広野ただし君	二七七	栗屋 敏信君	三〇九	虎島 和夫君	三四一	金子原二郎君
二四六	工藤聖太郎君	二七八	山田 英介君	三一〇	宮里 松正君	三四二	山本 有一君
二四七	永井 英慈君	二七九	船田 元君	三一一	持永 和見君	三四三	粕谷 茂君
二四八	宮本 一三君	二八〇	中島 衛君	三一二	甘利 明君	三四四	宮崎 茂一君
二四九	岡田 克也君	二八一	小沢 一郎君	三二三	西銘 順治君	三四五	越智 伊平君
二五〇	北橋 健治君	二八二	渡部 恒三君	三二四	柳沢 伯夫君	三四六	林 義郎君
二五一	北側 一雄君	二八三	西岡 武夫君	三二五	麻生 太郎君	三四七	梶山 静六君
二五二	山口那津男君	二八四	市川 雄一君	三二六	伊藤 公介君	三四八	高島 修君
二五三	石田 祝稔君	二八五	佐藤 守良君	三二七	糸山英太郎君	三四九	中山 太郎君
二五四	東 祥三君	二八六	左藤 恵君	三二八	高橋 辰夫君	三五〇	中尾 栄一君
二五五	木幡 弘道君	二八七	青山 丘君	三二九	近岡理一郎君	三五一	額賀福志郎君
二五六	柳田 稔君	二八八	江田 五月君	三三〇	中馬 弘毅君	三五二	谷垣 禎一君
二五七	小坂 憲次君	二八九		三三一	桜井 新君	三五三	鯨岡 兵輔君
二五八	高木 義明君	二九〇		三三二	丹羽 雄哉君	三五四	大島 理森君
二五九	坂本 剛二君	二九一		三三三	玉沢徳一郎君	三五五	平沼 赳夫君
二六〇	大野由利子君	二九二	土井たか子君	三三四	小里 貞利君	三五六	浦野 休興君
二六一	井奥 貞雄君	二九三	根本 匠君	三三五	稲垣 実男君	三五七	衛藤征士郎君

三五八	野呂田芳成君	三九〇	森 英介君	四三二	保利 耕輔君	四五四	三ツ林弥太郎君
三五九	島村 宜伸君	三九一	山口 俊一君	四三三	萩山 教嚴君	四五五	水野 清君
三六〇	深谷 隆司君	三九二	鈴木 俊一君	四三四	久野統一郎君	四五六	竹下 登君
三六一	中山 正暉君	三九三	住 博司君	四三五	鈴木 宗男君	四五七	宇野 宗佑君
三六二	森 喜朗君	三九四	石原 伸晃君	四三六	金子 一義君	四五八	田澤 吉郎君
三六三	河野 洋平君	三九五	中川 昭一君	四三七	中山 利生君	四五九	山中 貞則君
三六四	橋本龍太郎君	三九六	平林 鴻三君	四三八	戸井田三郎君	四六〇	中曾根康弘君
三六五	藤本 孝雄君	三九七	穂積 良行君	四三九	佐藤 信一君	四六一	宮澤 喜一君
三六六	伊藤宗一郎君	三九八	齊藤斗志二君	四四〇	越智 通雄君	四六二	野田 聖子君
三六七	谷川 和穂君	三九九	片岡 武司君	四三一	亀井 善之君	四六三	小此木八郎君
三六八	坂本三十次君	四〇〇	若林 正俊君	四三二	川崎 二郎君	四六四	
三六九	竹内 黎一君	四〇一	藤井 孝男君	四三三	古賀 誠君	四六五	斎藤 文昭君
三七〇	葉梨 信行君	四〇二	白川 勝彦君	四三四	小杉 隆君	四六六	山本 公一君
三七一	佐藤 孝行君	四〇三	加藤 卓二君	四三五	中川 秀直君	四六七	茂木 敏充君
三七二	藤尾 正行君	四〇四	尾身 幸次君	四三六	唐沢俊一郎君	四六八	
三七三	二階堂 進君	四〇五	町村 信孝君	四三七	松永 光君	四六九	
三七四	河本 敏夫君	四〇六	伊吹 文明君	四三八	近藤 鉄雄君	四七〇	赤城 徳彦君
三七五	原田 憲君	四〇七	細田 博之君	四三九	江藤 隆美君	四七一	中島洋次郎君
三七六	奥野 誠亮君	四〇八	坂井 隆憲君	四四〇	志賀 節君	四七二	蓮実 進君
三七七	村山 達雄君	四〇九	大原 一三君	四四一	加藤 紘一君	四七三	橋 康太郎君
三七八	田村 元君	四一〇	奥田 幹生君	四四二	塩川正十郎君	四七四	
三七九	櫻内 義雄君	四一一	森田 一君	四四三	山崎 拓君	四七五	田中 直紀君
三八〇	原 健三郎君	四一二	白井日出男君	四四四	亀井 静香君	四七六	逢沢 一郎君
三八一	小野 晋也君	四一三	久間 章生君	四四五	野中 広務君	四七七	小川 元君
三八二	荒井 広幸君	四一四	太田 誠一君	四四六	村岡 兼造君	四七八	渡瀬 憲明君
三八三	岸田 文雄君	四一五	福永 信彦君	四四七	村田敬次郎君	四七九	遠藤 利明君
三八四	浜田 靖一君	四一六	木村 義雄君	四四八	綿貫 民輔君	四八〇	
三八五	佐藤 剛男君	四一七	村上誠一郎君	四四九	山下 徳夫君	四八一	自見庄三郎君
三八六	林 幹雄君	四一八	谷津 義男君	四五〇	小淵 恵三君	四八二	古屋 圭司君
三八七	田野瀬良太郎君	四一九	与謝野 馨君	四五一	武藤 嘉文君	四八三	佐田玄一郎君
三八八	田中真紀子君	四二〇	田原 隆君	四五二	木部 佳昭君	四八四	中谷 元君
三八九	栗原 博久君	四二一	東家 嘉幸君	四五三	平泉 渉君	四八五	

四八六	金田 英行君
四八七	小泉 晨一君
四八八	
四八九	高村 正彦君
四九〇	福田 康夫君
四九一	長勢 甚遠君
四九二	村田 吉隆君
四九三	松岡 利勝君
四九四	塩谷 立君
四九五	徳田 虎雄君
四九六	栗本 慎一郎君
四九七	中村 力君
四九八	中村 正三郎君
四九九	堀之内 久男君
五〇〇	西田 司君
五〇一	津島 雄二君
五〇二	渡辺 省一君
五〇三	大内 啓伍君
五〇四	柿澤 弘治君
五〇五	佐藤 静雄君
五〇六	中村 喜四郎君
五〇七	関谷 勝嗣君
五〇八	相沢 英之君
五〇九	後藤 田正晴君
五一〇	原田 昇左右君
五一一	塚原 俊平君

平成八年一月十一日 衆議院會議録第一号(-)

明治二十五年三月三十一日
第三種郵便物認可

官報

号外 平成八年一月十一日

○第三百三十五回 衆議院會議録 第一号(二)

平成八年一月十一日(木曜日)

開会式

午後零時五十九分 参議院議長、衆議院参議院の副議長、常任委員長、特別委員長、参議院の調査会長、衆議院参議院の議員、内閣総理大臣その他の国務大臣、最高裁判所長官及び会計検査院長は、式場である参議院議場に入り、所定の位置に着いた。

午後一時 天皇陛下は、衆議院議長の前で行き式場に入られ、お席に着かれた。

衆議院議長は、次の式辞を述べた。

天皇陛下の御臨席をいただき、第三百三十五回国会の開会式を行うにあたり、衆議院及び参議院を代表して、式辞を申し上げます。

わが国をめぐる内外の諸情勢はきわめてきびしく、幾多の問題があります。

このときにあたり、われわれは、すみやかに新内閣の成立を期し、内政、外交の各般にわたる、万全の方策を講じなければなりません。

ここに、開会式にあたり、われわれに課せられた重大な使命にかんがみ、日本国憲法の精神を体し、おのおの最善をつくして国民の信託にこたえ、その任務を遂行しようとするものであります。

次いで、天皇陛下から次のおことはを賜った。

本日、第三百三十五回国会の開会式に臨み、全国民を代表する皆さんと一堂に会することは、私の大きな喜びであります。

ここに、国会が、国権の最高機関として、当面する課題に対処するに当たり、その使命を十分果たし、国民の信託にこたえることを切に希望します。

衆議院議長は、おことば書をお受けした。

午後一時五分 天皇陛下は、参議院議長の前で行き式場を出られた。

次いで、一同は式場を出た。

午後一時六分式を終る

平成八年一月十一日 衆議院會議録第一号口

明治三十五年三月十一日
第一種郵便物認可

発行所	〒一〇五 東京都港区 虎ノ門二丁目二番四号
電話	03 (3557) 4294
定価	本号 一部 三円 (送料を含む別)